

置スハク家賃借入ニ奔走レ居レリ

### 三炭坑劇ノ窮状ト対策

公炭坑ハ其ノ炭質不良ニシテ一般燃料トシテノ需索少ク、故ニ  
 二三年前ノ鉄損ヲ續テ居ル由ナルカ本社ヨリハ何等ノ補助モ  
 自足ヲ以テ現野口坑長ニ経営ヲ一任セラレ居、然レモ、坑ノ操  
 動時間、如キモノ之ヲ自由ニシ只稼高ニ依リ相當ノ採金カ支拂ヒ居  
 一、同坑夫一人一日八十圓位ノ収入ナルカ其ノ八割ハ高ニ於テ此際味  
 質所ニテ交付、僅リ、二割額ノ現金ヲ支給シ居ル、公炭坑ナリ、  
 一、現金モ月二回ノ支拂日ニ於ケル支拂ニ限リ其他ノ支拂日ニハ公炭坑全  
 一、以テモ公炭坑以テ坑夫ノ困却甚シトシテ以テ一、本件ニ関シテ、通貨ヲ以テ、  
 一、金ヲ支拂フ、キ、鉱業法ノ規定モ有ニテ、總額少額者尙モ、  
 一、法意通報トイキタル、本縣所仕、公炭坑中六、貸金支拂、

購買券券等ヲ以テスレモ、アリ、此際設備ノ改善ニ付テハ、金未得リ限  
 リ之ヲ改善スルモ、其他ノ案項ニ付シテ、到底其ノ要求ニ應ジ難ク、以テ  
 坑夫等ニ於テ如何ナル行動ニシタルトモ、致方ナレト、頗ル平氣ヲ裝シ居  
 レルモ、前記ノ如ク労働運動看連ノ策動アリテ、其ノ樂感ヲ斷カ  
 ル、モノアルヲ以テ、十年前後ニハ、組長十、四名ヲ召集シテ、公炭坑ノ内情ヲ告  
 ケ、此際大部分ノ坑夫カ、騒々音前セサル様態、故ニ、  
 二、行シテハ、持各納金ヲ逃視セシメ、(公炭坑夫ノ)状況視察ト共ニ罷業團ニ  
 対スル警戒ヲ為サシメ居レリ

三、五、炭坑一部坑夫、同坑罷業、又スル件、

第二報解決